

No.333 の訂正

山で遭難の上宮中学：<誤>うえみやちゅうがく→<正>うえのみやちゅうがく

夏の全国高校野球神奈川県代表：<誤>啓光学園→<正>桐光学園



●内戦状態続<シリア>

20日、シリアの主要都市であるアレッポで取材していた日本人ジャーナリストの山本美香さんが取材中に死亡した。アレッポでは現在、政府軍と反政府勢力である自由シリア軍による戦闘が行われている

●竹島問題 韓国側が親書を返還

野田佳彦総理大臣は、竹島の問題を平和的に解決することなどをまとめた親書を韓国のイ・ミョンバク大統領宛てに送ったが、韓国側は親書に竹島と記されていることに不快感を示し、親書を送りかえず方針を決定した。

●熱戦再び ロンドンパラリンピック

22日、パラリンピックの日本選手団がロンドンに出発した。今大会には135人の日本人選手が出場、前大会である北京大会の27個を上回るメダル獲得を自指す。

●厳しい暑が続く

気象庁が発表した三か月予報によると、来月の気温はほぼ全国的に平年より高い傾向がある。厳しい暑さの影響で、熱中症の被害も相次いでいる。こまめに水分を補給したり、適切に冷房を使用したりして、熱中症に十分な注意が必要である。

●核のゴミ処分 “白紙に戻す覚悟で”

原発の使用済み核燃料から生まれる高レベル放射性廃棄物を地下深くに埋めて処分するという国の計画について、日本学術会議は、白紙に戻す覚悟で見直すべきだとする提案をまとめた。日本は環太平洋造山帯に属しているため、地震や火山活動が活発である。そのような地域に数万年以上にわたって高レベル放射性廃棄物を安全に埋めておける、安定した地層を見つけることには限界があると指摘されている。